

中小企業のみなさまへ

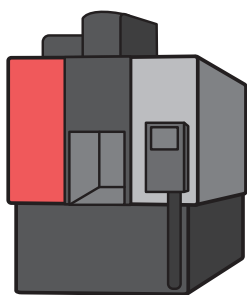
初期費用をグッと抑えて設備を更新

中小企業のエネルギー価格高騰対策と脱炭素化を支援するため、
既存設備を省エネ効果の高い設備へ更新する際の、
経費の一部を助成します。

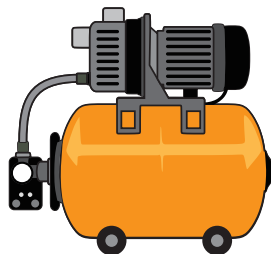
令和8年度 横浜市

省エネルギー化支援助成金

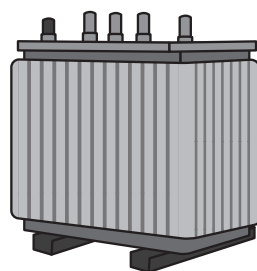
省エネ機器や
生産設備に
広く使えます!



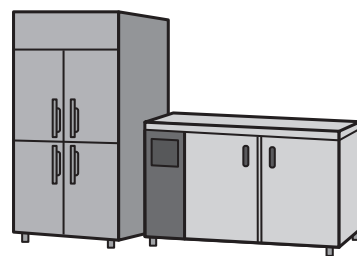
マシニングセンター



コンプレッサー



変圧器



業務用冷凍冷蔵庫

	簡易申請コース	省エネ診断受診コース
対象設備	業務用空調、業務用給湯器、業務用冷凍冷蔵設備、高性能ボイラ、変圧器、産業用モータ、生産設備	
		LED照明、デマンドコントローラー
主な要件・特徴	● 委任状提出により代理申請が可能 ● 事前申込時にCO₂削減計画を立て、対象設備への更新により、年間0.12t以上のCO₂排出量削減を目標とすること ● IDEC横浜（公益財団法人 横浜企業経営支援財団）が実施する「訪問支援」によりCO₂排出削減量の確認を受けること	● 市が指定する機関による省エネ診断等に基づく設備投資であり、対象設備への更新により、年間1.2t以上のCO₂排出量の削減が見込まれること ● 「二酸化炭素削減計画書」を策定し、省エネ・脱炭素化への取組啓発に協力すること
助成額	助成率：助成対象経費の1/2 上限額：100万円	助成率：助成対象経費の1/2 上限額：300万円

※設備ごとに要件を定めています（トップランナー基準達成等）

申請前の準備

- ・**脱炭素取組宣言**が必要です。
- ・**省エネ診断受診コースのみ** 指定機関のウェブサイトから省エネ診断を予約し、受診する必要があります。

1 事前申込

第1回：令和8年 5/1(金) 10:00～6/30(火) 17:00 まで

第2回：令和8年 7/3(金) 10:00～10/30(金) 17:00 まで

- ・事前申込には見積書、現有設備の写真、省エネ診断書(省エネ診断受診コースのみ)等の書類が必要です。
- ・事前申込での申請見込額が予算額に達し次第受付を終了します。

横浜市 ① 事前申込の受理通知

申込内容に不足がなければご登録いただいたメールアドレスに順次通知します。
※受理通知は助成金の支払いを確約するものではありません。

簡易申請コースのみ

IDEC横浜による要件確認

脱炭素経営アドバイザーが訪問し、対象設備更新によるCO₂排出削減量を算出します。

2 設備の導入

受理通知を受領してから着手(工事の着工・設備の設置)し、申請までに助成事業(工事・納品・支払い)を完了させてください。

3 助成金の申請

事前申込の受理通知日から起算して**3か月後の末日、又は 令和9年 1/29(金) 17:00**のいずれか早い日まで

横浜市 ② 申請書の審査

交付決定兼交付額確定通知が送付されます。

4 助成金の請求

交付決定兼交付額確定通知が届いたら、助成金の請求をします。

横浜市 ③ 助成金の振込

ご指定の口座へ助成金が振り込まれます。

事前申込・申請にあたりWEBページに掲載の募集案内を必ずご確認ください

横浜市 カーボンニュートラル設備投資



脱炭素取組宣言のご案内



本助成金は「**脱炭素取組宣言**」を**交付の条件**としています。

脱炭素取組宣言すると…

- ロゴマークやステッカーが利用可能
- 省エネ診断の受診費用を補助
- 横浜市WEBサイトで事業者名を公表
- 脱炭素経営アドバイザーによる無料の個別支援が利用可能
- 総合評価落札方式で入札時に加点

宣言はこちらから

所要時間3～5分程度



お問合せ先

横浜市 経済局 ものづくり支援課 カーボンニュートラル設備投資助成担当
☎ 045-671-3489 受付時間／9:00～17:00(土・日・祝日を除く)

LED化支援助成金のご案内

- 対象者：市内中小企業
- 対象設備：LED照明(電気工事を伴い器具本体と光源部を一体で更新するもの)
- 助成額：上限 50万円
ベースライト 12,000円/台 高天井照明 35,000円/台 その他 10,000円/台

GREEN
X
EXPO
2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会

横浜・上瀬谷 2027.3.19—9.26

©Expo 2027